

証券コード 3993

2023年12月25日

株主各位

東京都文京区本郷二丁目35番10号
本郷瀬川ビル4F
株式会社PKSHA Technology
代表取締役 上野山勝也

第11期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2023年12月22日開催の当社第11期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

- 報告事項
1. 第11期(2022年10月1日から2023年9月30日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第11期(2022年10月1日から2023年9月30日まで)計算書類の内容報告の件

本件は、それぞれの内容及び監査結果を報告いたしました。

決議事項

議案 監査等委員でない取締役3名選任の件

本件は、原案どおり承認可決され、監査等委員でない取締役として、上野山勝也氏、水谷健彦氏、吉田行宏氏が選任され、それぞれ就任いたしました。なお、水谷健彦氏、吉田行宏氏の両氏は社外取締役であります。

以上

(参考)

第 11 期定時株主総会 質疑応答要旨 (質問数：5 件)

質 問	2023 年 9 月に実施した減資の目的を説明してほしい。
回答者	議長
回 答	資本政策の柔軟性及び機動性を確保するためである。

質 問	株主還元についての考えを知りたい。
回答者	議長
回 答	現況においては、生成 AI の登場等もあり変化の激しい領域で事業を行っているため、短中期では投資を継続し、中長期に企業価値を向上させることによって、株主様の利益を最大化することが重要と考えている。

質 問	2022 年 9 月期と比較し、売上高営業利益率、EBITDA 率が低い数字となった理由は何か。
回答者	議長
回 答	投資を継続しているため。売上規模、利益規模の拡大のために積極的な投資を加速する段階であると考えている。

質 問	信託型ストックオプションの会計について、今後、追加で損失が発生する可能性はないか。
回答者	議長
回 答	信託型ストックオプションについては全て行使期限を迎えており、処理による影響は一過性のものである。本件は事業の本質には関係なく、その進捗においても影響はない。

質 問	信託型ストックオプションの対応について、権利行使者への求償権の一部を放棄し、当社が税負担をする判断をされたが、今後もポリシーは継続するか。
回答者	議長
回 答	新しい事象が発生した場合は、その都度企業価値の最大化を目的に適切な経営判断をする。